

図式の見方

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考		
			レイヤ	項目	500	1000		2500	5000	取得方法	図形区分	データ					レコード	方向
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳

番号	項目	説明										備考						
①	大分類																	
②	分類																	
③	分類	レイヤ																
④	コード	データ項目																
⑤	名称																	
⑥	地図情報レベル	500																
⑦		1000																
⑧		2500																
⑨		5000																
⑩	図式																	
⑪	データタイプ	取得方法																
⑫	図形区分																	

作業規程の準則 公共測量標準図式に準ずる。

原則として適用・・・・・・・・地図情報レベル500、1000の場合、適用するものは「一般」、
「道路」、
「河川」を表示し、地図情報レベル2500、5000の場合、適用するものは「一般」と表示する。
製品仕様書によるもの・・・・・・・・括弧で括った図式
原則として適用しないもの・・・・空白

図面出力時の図(絵)を表示。

・各図形に対する取得方法を示す。
・線データで矢印(→)があるものは、入力方向が有ることを示す(⑮の方向の欄に“有”があるもの)。
・記号は傾き0°で表示。
・点データで傾きのあるもの(⑮の方向の欄に“有”があるもの)はy軸が傾向を示す。

例)

へい(6340)の場合

この場合、入力方向に対して右側にへいの記号が出力時に発生することを表現

坑口(4219)の場合

1点目記号挿入位置

2点日方向点

数値地形図データフォーマットの図形区分に準ずる。		
コード	内 容	
00	非 区 分	下記に該当しない全データ
11	射影部の上端	石段等の両端部、崩土、壁岩、滝、人工斜面、被覆の射影をもつもの
12	射影部の下端	
21	高 欄	道路橋、鉄道橋
22	橋 脚	
23	親 柱	
26	ガードレール	防護さく
27	ガードパイプ	

図式の見方

大分類	分類コード	項目データレイヤ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考					
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値				
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳				
⑫		データタイプ	図形区分					31 中庭線 32 棟割線 33 階層線 34 外付階段 35 ポーチ・ひさし	建物													
								46 へい	敷地内の建物と建物の境及び建物外周などに作られた、へいに適用する													
								47 輸送管	輸送管(空中)の極小													
								51 表層面	数値地形モデル													
								52 水表面														
								61 直線 62 円弧 63 クロソイド 64 その他の緩和曲線	中心線													
								71 石杭 72 コンクリート杭 73 合成樹脂杭 74 不銹鋼工杭 75 その他の境界標杭 76 境界計算点	境界標													
								99 表現補助データ	横断歩道橋・石段等の階段部													
				⑬		データ						データのタイプを示す(⑭で示すレコードタイプ「E1~E8、G、T」を日本語で説明したもの)。										
				⑭		レコード						数値地形図データフォーマットのレコードタイプ(E1~E8、G、T)を示す。										
								レコードタイプ	データタイプ													
								E1	面	始終点座標が一致しなければならない。												
								E2	線													
								E3	円													
								E4	円弧													
								E5	点													
								E6	方向													
								E7	注記													
								E8	属性													
				G	グリッド																	
				T	不整三角網																	
⑮	データタイプ	方向						道路橋やへい、被覆など、入力方向があるものや、DMデータフォーマットのレコードタイプが「E6」の傾きを持つ記号(点)に、「有」がついている。														
⑯		属性数値						高さや階数などの属性を持つものは、「有」がついている。														
⑰		線号						入力する線の線号(太さ)を示す。線号:1号は、0.05mm。														
⑱		適用						作業規程の準則 公共測量標準図式に準ずる。														
⑲		端点一致						連続線分同士の端点が一致することを示す。														
⑳		備考						補足等が記入されている。														

境界等

大分類	中分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
				レイヤ	項目	名称												
境界等	境界	11	01	都道府県界	一般 道路 河川			一般		境界の位置と一致する。	線	E2			6	<p>地方自治法に定める行政区画等の境をいう。異なる境界記号が重複する部分の優先順位は分類コードの小さい順とし、関係市町村で確定されていない境界は表示しない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 異なる境界記号が重複する部分の優先順位は、図式分類コードの小さい順とする。 境界記号は、原則として境界の真位置と記号の中心線とが一致するように表示する。 関係市区町村で確定されていない境界は表示しない 大字・町（丁）界は、東京都の区、市町村及び指定都市の区内で区域が明確なものを表示する。 境界記号上には、注記、建物記号、小物体記号及び場地記号は原則として表示しない。ただし、表現上やむを得ない場合は境界記号を間断して表示することができる。 	○	
			02	北海道の支庁界	一般 道路 河川			一般		境界の位置と一致する。	線	E2			6	都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。	○	
			03	郡市・東京都の区界	一般 道路 河川			一般		境界の位置と一致する。	線	E2			6	都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。	○	
			04	町村・指定都市の区界	一般 道路 河川			一般		境界の位置と一致する。	線	E2			6	都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。	○	
			06	大字・町・丁目界	一般 道路 河川			一般		境界の位置と一致する。	線	E2			4	<p>大字界、町界及び丁目界については、区域が明確なものについて表示する。</p> <p>都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。</p>	○	
			07	小字界	(一般) (道路) (河川)					境界の位置と一致する。	線	E2			4	小字界については、区域が明確なものについて表示する。「製品仕様書」による。	○	
			10	所属界	一般 道路 河川			一般		境界の位置と一致する。	線	E2			6	<p>島等で所属を示す必要のある場合で、それぞれの所属が読図できる程度に表示する。</p> <p>所属界は、所属を示す必要のある場合に、それぞれの所属が読図できる程度に表示する。</p>	○	

交通施設

大分類	分 類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	デ ー タ タ イ プ						線号	適 用	端点一致	備 考					
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方 向	属性数値									
																			レイヤ	項目データ			
交通施設	21	01	道路線（街区線）	一般 道路 河川					道路線線を取得							線	E2	3	<p>道路線とは、道路法第2条第1項に規定された道路にあつては道路構造令に定める歩道、自転車道、車道、中央帯、路肩、又は植樹帯等で構成される道路の部分で最も外側の線（植樹帯が最も外側にある場合には、当該植樹帯を除いた道路の最も外側の線をいう。）、道路法第2条第1項に規定する以外の道路にあつてはこれに準ずる線をいう。</p> <p>幅員（道路線から道路線までの間をいう。）を縮尺化して表示する道路で、地図情報レベル500ではすべての道路、1000では0.5m以上の道路を表示する。</p>	○	<p>橋や高架、あるいは袋小路や敷地入り口等で間断される箇所以外は一要素として作成し、橋や高架等とは座標一致で連続し、袋小路や敷地入り口等は間断区分を設定して座標一致で連続させる。</p>		
				一般					中心線を取得						線	E2	6	<p>軽車道とは、幅員1.0m以上、2.0m未満の道路をいい、長さが図上1.0cm未満のものは省略することができる。</p>					
			03	徒 歩 道	一般 道路 河川					中心線を取得								線	E2	6	<p>幅員が0.5m未満の道路をいう。土壌上のは表示しない。</p> <p>1. 徒歩道とは、幅員1.0m未満の道路をいう。 2. 徒歩道は、長さが図上1.0cm以上で、かつ次の基準のいずれかを満たすものを表示する。ただし土壌上のは表示しない。 (1) 道路線及び軽車道に接続するもの。 (2) 登山、観光等に利用されるもの。 (3) 神社等主要な地点へ到達するもの。 (4) 耕地の区画等の景観を表現するために必要なもの。</p>	○	
					一般					道路線線を取得								線	E2	3	<p>公園内の道路、工場敷地内の道路、墓地内の道路、陸上競技場の競争路、飛行場の滑走路等のような特定の地区内における道路で、幅員が地図情報レベル500で0.5m以上、1000では1.0m以上のものを表示する。</p>		
			06	庭園路等	一般 道路 河川					道路線線を取得								線	E2	3	<p>庭園路とは、公園、住宅地等で自動車の通行を規制している道路及び工場等特定の敷地内の道路をいい、幅員が地図情報レベル2500では1.0m以上、5000では2.0m以上のものを表示する。</p>	○	<p>橋や高架、あるいは袋小路や敷地入り口等で間断される箇所以外は一要素として作成し、橋や高架等とは座標一致で連続し、袋小路や敷地入り口等は間断区分を設定して座標一致で連続させる。</p>
07	トンネル内の道路	一般 道路 河川					道路線線を取得 (終端は、原則として閉じない)								線	E2	3	<p>道路の地下部をいい、その経路（道路線）を表示する。</p>	○				

交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	21	09	建設中の道路	一般道路 河川					<p>真幅 2.5 (建設中)</p>	道路線取得 (終端は、原則として閉じない)							3	現在建設中の道路をいい、道路敷の外縁を表示し、路線のおおむね中央又は端末部分に（建設中）の説明注記を添えて表示する。測図完了時までに開通見込みのものは完了時の道路で表示する。	
				一般道路 河川				<p>真幅 1.5 (建設中)</p>		線	E2				2	<ol style="list-style-type: none"> 建設中の道路とは、現地調査時に建設中であって、完成までに1年以上を要する道路線をいう。 建設中の道路は、その道路敷の外縁を表示し、工事区間の中央部または末端に（建設中）の説明注記（図式分類コード81-81）を添えて表示する。 建設中の道路が、道路線及び鉄道と交差する場合は建設中の道路を間断して表示する。 建設中の道路に接続する建設中の橋は、建設中の道路記号で表示する。ただし、完成しているもの及び1年以内に完成見込みのものは、道路橋の記号で表示する。 	○		
交通施設	22	03	道路橋（高架部）	一般道路 河川				<p>1.0 極小</p>	<p>線取得</p> <p>高欄 外周を取得（始終点座標一致）</p> <p>橋脚</p> <p>親柱</p>	線	E2				6	鉄・コンクリート製の橋をいう。 高欄・橋脚部分は真形を表示する。	○		
				一般				<p>0.6 45°</p>	線取得	線	E2	有		6	<ol style="list-style-type: none"> 道路橋（高架橋を含む）は、地図情報レベル2500において、橋床部の長さが2.5m以上で幅員が1.0m以上、5000においては、橋床部の長さが5.0m以上で幅員が2.0m以上のものを正射影で表示する。 橋の幅員が第1項に定める大きさ未満のものは、徒橋の記号で表示する。 橋の長さが第1項に定める大きさ未満のものは、橋の記号を省略し道路として表示する。 		○		
								ひ開部は自動発生して表示											

交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考		
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値	
交通施設	22			04	木橋	一般道路 河川				緑線を取得 ひ開部は自動発生して表示		線	E2	有		3	木製の橋をいい、ひ開部は自動発生して表示する。	○		
				05	徒橋	一般道路 河川				中心線を取得 ひ開部は自動発生して表示		線	E2			6	徒歩橋をいい、ひ開部は自動発生して表示する。 道路橋（図式分類コード 22-03）の幅員が地図情報レベル2500においては1.0m未満、5000においては2.0m未満のものは、徒橋の記号で表示する。	○		
							一般			ひ開部は自動発生して表示										
				06	棧道橋	一般道路 河川					緑線を取得 橋脚 外周を取得		線	E2			6	斜面を通過する道路で、橋桁の一侧が斜面に接し、反対側が橋脚になっている部分をいう。橋脚部分は真形を表示する。	○	
												22	3							
11	横断歩道橋	一般道路 河川					外周を取得（始終点座標一致） 		面	E1			3	人、自転車等が道路又は鉄道を横断するために構築された歩道橋をいう。 道路または鉄道の横断歩道橋は正射影を表示する。						
							一般													
12	地下横断歩道	一般道路 河川					外周を取得（始終点座標一致） 		面	E1			3	人、自転車等が道路又は鉄道を横断するために構築された地下道をいい、経路の明確なものを表示する。						

交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考		
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値	
交通施設	13	歩道		一般	一般道路 河川					車道との界線を取得		線	E2				3	道路縁で歩道を有する部分は、歩道の幅員が図上0.6mm以上のものを表示し、その端末は現況により閉塞する。	○	
					一般						2									
	22	14	石段		一般	一般道路 河川	極小 階段幅員 1.0 mm				縁線を取得 (階段部は取得しないで石段の上端・下端は閉じない)		線	E2				3	図上の長さがおおむね2.0mm以上のものを表示し、幅員が図上0.5mm以下のものは省略することができる。競技場等で屋根のない階段状の観覧席等は、これに準じて表示する。	
						石段(上端部)						11								
						石段(下端部)						12								
						階段線						99								
						一般	階段幅員 0.5mm				縁線を取得 (階段部は取得しないで石段の上端・下端は閉じない)						1. 石段は図上の長さがおおむね2.0mm以上のものを真幅で表示する。ただし、幅員が図上0.5mm以下のものは省略することができる。 2. 石段の間隔は、すべて0.5mmとして表示する。 3. 競技場等で屋根のない階段状の観覧席は、石段に準じて表示する。			
						石段(上端部)						11								
						石段(下端部)						12								
						階段線						99								

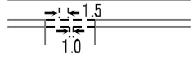
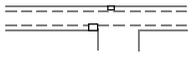
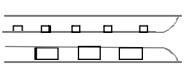
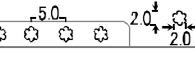
交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	用途	端点一致	備考							
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値						
交通施設	15			地下街・地下鉄等出入口	一般道路 河川			<p>階段間隔 10 mm 3.0</p>	外周を取得（始終点座標一致）		面	E1	99	線	E2	3	1. 地下街、地下鉄等出入口は外周の正射影を表示し、階段部は、出入口方向から3段表示する。 2. 建物の内部にある地下街・地下鉄等出入口は表示しない。								
									階段線（入口から3段取得）																
					一般			<p>0.5 3.0 極小</p>	外周を取得（始終点座標一致）		面	E1	99	線	E2										
									階段線（入口から3段取得）																
					22	19			道路のトンネル	一般道路 河川		<p>真形 極小 1.5</p>	真形 坑口部分の外周を取得（始終点座標一致）		面				E1	方向	E6	有	3	道路の地下部への出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。	
													真形 坑口部分の外周を取得												
極小 中央位置の点と方向を取得																									
一般					真形 坑口部分の外周を取得（始終点座標一致）		面	E1	線	E2	方向	E6	有	6	1. 道路のトンネルは出入口を坑口（図式分類コード42-19）の規定を準用して表示し、地下の部を示す線は表示しない。 2. 建設中のトンネルは、出入口が明確な場合に表示する。										
					真形 坑口部分の外周を取得																				
					極小 中央位置の点と方向を取得																				

交通施設

大分類	分類コード	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	22	21	バス停	一般 道路 河川					位置の点情報を取得 		点	E5			3	道路上あるいは歩道上に設けられたバスの停留所をいう。		
		22	安全地帯	一般 道路 河川					外周を取得（始終点座標一致） 		面	E1			3	道路上あるいは駅前広場等に設けられた安全地帯（安全島）をいう。		
		26	分離帯	一般 道路 河川	一般		外周を取得（始終点座標一致） 	面	E1				3	分離帯とは、道路の分離帯、ロータリーの中央島等をいい、正射影を表示する。				
							中心線を取得 	線	E2			2	分離帯の幅員が図上0.4mm未満のものは、中心線を一条線で表示する。					
		27	駒止	一般 道路 河川					道路側の縁部を取得 		線	E2			6	道路上に設けられたコンクリート製のブロックをいう。		
		28	道路の雪覆い等	一般 道路 河川	一般		外周を取得（始終点座標一致） 	面	E1				3	雪崩又は落石等を防ぐために道路上に設置されたものをいう。				
							外周を取得（始終点座標一致） 							道路の雪覆い等とは、雪崩又は落石等を防ぐために道路上に設置されたものをいい、長さが図上2.0mm以上のものについて正射影を表示する。				
		31	側溝 U字溝無蓋	道路					縁線を取得 		線	E2			3	道路縁に設けられた無蓋のU字溝等をいう。		
32	側溝 U字溝有蓋	道路					縁線を取得 		線	E2			3	道路縁に設けられた有蓋のU字溝等をいう。				
33	側溝 L字溝	道路					縁線を取得 		線	E2			3	道路縁に設けられたL字溝等をいう。				

交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	22			34	側溝地下部	道路				地下経路 緑線を取得 ==		線	E2			3	道路縁に設けられたU字溝等の地下部をいう。		
				35	雨水樹	道路				外周を取得（始終点座標一致） □		面	E1			3	道路縁に設けられた側溝に付随して設置された雨水等の集水樹をいう。		
				36	並木樹	道路				外周を取得（始終点座標一致） □ □ □		面	E1			3	植樹保護のコンクリート製の枠または柵をいう。		
				38	並木	一般道路 河川	一般			並木の位置の点情報を取得  挿入位置		点	E5			3	道路等に沿って整然と植樹された樹木等をいう。		
				39	植樹	一般道路 河川			並木の位置の点情報を取得  挿入位置		点	E5			3	街路樹、芝地等の植栽をいう。			
															2	1. 並木とは、道路外縁、道路の歩道及び幅員が図上0.4mm以上の分離帯に道路に沿って整然と植樹された樹木をいい、長さが図上1.0cm以上のものについて、各樹木の真位置に表示するのを原則とする。ただし、樹木の間隔が図上3.0mm未満の場合は適宜省略することができる。 2. 歩道（図式分類コード22-13）の表示を行わない場合は、並木は表示しない。 3. 並木は、道路縁、歩道及び分離帯とは重複して表示できる。			

交通施設

大分類	分 類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	デ ー タ タ イ プ					線号	適 用	端点一致	備 考	
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
				レイヤ	項データ	目	目											
交通施設	22		41	道路情報板	道路				脚の位置の点情報と標識の向きを取得 	方向	E6	有		3	道路法に規定する道路情報板をいう。種類を示す注記を併記する。			
			42	道路標識 案内	(道路)				脚の位置の点情報と標識の向きを取得 	方向	E6	有		3	道路管理者が設置する道路標識をいい、案内、警戒及び規制に区分する。「製品仕様書」による。			
			43	道路標識 警戒	(道路)				脚の位置の点情報と標識の向きを取得 	方向	E6	有		3				
			44	道路標識 規制	(道路)				脚の位置の点情報と標識の向きを取得 	方向	E6	有		3				
			46	信号灯	道路				ボールの位置と信号機の向きを取得 	方向	E6	有		3		専用ボールのある信号灯をいう。		
			47	信号灯 専用ボールのないもの	道路				信号機の位置と向きを取得 	方向	E6	有		3	電柱、横断歩道等に設置されている、専用ボールを持たない信号灯をいう。			
			51	交通量観測所	道路				位置の点情報を取得 	点	E5				3	交通量を常時観測している施設をいう。		
			52	スノーポール	(道路)				位置の点情報を取得 	点	E5				3	積雪時に道路線を確認できるように設置されているポールをいう。「製品仕様書」による。		
53	カーブミラー	(道路)				位置の点情報を取得 	点	E5				3	交差点又は屈曲路等に設置されている確認鏡のうち公的なものをいう。「製品仕様書」による。					

交通施設

大分類	分類コード	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	22	55	距離標 (km)	道路				位置の点情報を取得		点	E5			3	起点からのkm単位の追距離を示す標識をいう。距離数を適切な位置に併記する。			
						1/Km												
						属性区分を21とし、起点からの距離程数値を整数形式(17)で、m単位の属性レコードに格納する。												
		56	距離標 (m)	道路				位置の点情報を取得		点	E5			3	起点からの0.1km単位の追距離を示す標識をいう。距離数を適切な位置に併記する。			
						0.1/Km												
						属性区分を22とし、起点からの距離程数値を整数形式(17)で、m単位の属性レコードに格納する。												
		61	電話ボックス	一般道路 河川				外周を取得 (始終点座標一致)		面	E1			3	独立した電話ボックスをいう。			
		62	郵便ポスト	一般道路 河川				位置の点情報を取得		点	E5			3	独立した郵便ポストをいう。			
		63	火災報知器	一般道路 河川				位置の点情報を取得		点	E5			3	独立した火災報知器をいう。			

交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	23			01 普通鉄道	一般 道路 河川					レールを取得する		線	E2				8	○	鉄道事業法又は軌道法に基づいて運行されている鉄道で、特殊軌道及び索道を除いたものを表示する。工場等における引き込み線、駅構内又は操車場における側線は、本線と同じ記号で表示する。
						一般		中心線を取得		10									
				02 地下鉄地上部	一般 道路 河川				レールを取得する		線	E2				8	地方公共団体及び東京地下鉄(株)等が管理する地下高速鉄道の路線のうち、軌道が地上部に出ているものをいう。		
				03 路面鉄道	一般 道路 河川				レールを取得する		線	E2				8	路面鉄道とは、道路上に線路を敷設した鉄道で、主として路面上から直接乗り降りできる車両が運行される鉄道をいう。		
						一般		中心線を取得		6									
				04 モノレール	一般 道路 河川				中心線を取得		線	E2				8	車両が一本の軌道桁に跨座し、又は懸垂して走行するものをいう。		
				05 特殊鉄道	一般 道路 河川				レールを取得する		線	E2				6	鋼索鉄道、普通鉄道と接続しない工場等特定の地区内の軌道及び採鉱(石)地と工場等を結ぶ専用軌道をいう。		
						一般		中心線を取得		特殊軌道は、次の各号に適用する。 (1) モノレール・鋼索鉄道。 (2) 普通鉄道と接続しない工場等特定の地区内の軌道。 (3) 採鉱(石)地と工場等を結ぶ専用軌道。									

交通施設

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
			レイヤ	項目													
交通施設	23	06 索道	一般道路 河川					中心線を取得					線	E2			3 空中ケーブル、スキーリフト、ベルトコンベヤー及びこれらに類するものをいい、大規模なものは説明注記を添えて表示する。
					一般												
	09 建設中の鉄道	一般道路 河川			真幅 2.5 2.5 （建設中）		外周を取得						線	E2			3 現在建設中の軌道等をいい、測図完了時までには開通見込みのものは、完了時の鉄道で表示する。鉄道敷の外縁を鉄道とし、路線のおおむね中央部又は工事部分の末端に（建設中）の注記を添えて表示する。廃棄路線も同様に注記する。
			一般道路 河川			真幅 1.5 1.5 （建設中）											
	11	トンネル内の鉄道 普通鉄道	一般道路 河川					レールを取得する					線	E2			8 普通鉄道の地下部分をいう。
	12	地下鉄地下部	一般道路 河川					レールを取得する						線	E2		
13	トンネル内の鉄道 路面鉄道	一般道路 河川					レールを取得する						線	E2			8 路面鉄道の地下部分をいう。

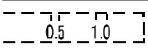
交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ						線号	適用	端点一致	備考
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値				
鉄道	23			14	トンネル内の鉄道 モノレール	一般 道路				中心線を取得 		線	E2			8	モノレールの地下部分をいう。		
				15	トンネル内の鉄道 特殊鉄道	一般 道路				レールを取得する 		線	E2			6	特殊鉄道の地下部分をいう。		
交通施設	24			01	鉄道橋（高架部）	一般 道路	河川		橋線線を取得 	22	線	E2	有			6	鉄道橋及び鉄道の高架部は、その正射影を表示する。図上の長さ15.0mm以上のものには記号としての半円を付す。		
								橋脚 線線を取得 	3										
								一般		6	鉄道橋及び鉄道の高架部は、その正射影を表示する。ただし、鉄道の記号との間隔が狭い場合は、記号の外側に0.2mmの白部を置いて鉄道橋を表示する。								
				11	跨線橋	一般 道路	河川		外周を取得（始終点座標一致） 		面	E1			3	駅構内の鉄道を横断するために構築された橋をいい、跨線橋の正射影を表示する。			
						一般													
				12	地下通路	一般 道路	河川		地下経路線線を取得（始終点座標一致） 		面	E1			3	乗降客が鉄道を横断するために構築された地下道をいう。			

交通施設

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	24	19	鉄道のトンネル	一般 道路 河川			真形 坑口部分の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	普通鉄道及び特殊軌道のトンネルの出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。					
							真形 坑口部分の外周を取得										線	E2	
							極小 中央位置の点と方向を取得										方向	E6	有
				一般			真形 坑口部分の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1		6								
							真形 坑口部分の外周を取得	線	E2										
							極小 中央位置の点と方向を取得	方向	E6			有							
交通施設	21	21	停留所	一般 道路 河川			真形 外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	1. 停留所とは、路面鉄道の駅をいう。 2. 停留所は、安全島（安全地帯が島状の施設であるもの）がある場合は、その外縁を正射影で表示し、安全島がない（安全地帯が道路標識及び道路表示により明示されたもの）場合及び狭小で正射影で表示できない場合は、おおむねその位置に極小の記号を表示する。					
							位置の点情報を取得										点	E5	
							一般												真形 外周を取得 (始終点座標一致)
				位置の点情報を取得	点	E5													

交通施設

大分類	分 類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	デ ー タ タ イ プ					線 号	適 用	端 点 一 致	備 考	
				500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
交通施設	鉄道施設	24	プラットホーム	一般 道路 河川	一般		外周を取得（始終点座標一致）	面	E1				3	駅構内で乗降用に足場を高くした構造物をいう。				
				1. プラットホームは、その外周の正射影を表示する。 2. 建物内にあるプラットホームは表示せず、鉄道の記号を建物縁に接着させて表示する。 3. プラットホームの上屋は、普通無壁舎（図式分類コード30-03）の記号を適用する。														
			プラットホーム上屋	一般 道路 河川	一般		外周を取得（始終点座標一致）	面	E1				3	プラットホーム上に建造された雨よけ等の屋根をいう。				
			モノレール橋脚	一般 道路 河川	一般		外周を取得（始終点座標一致）	面	E1				3	モノレールの橋脚をいう。				
			鉄道の雪覆い等	一般 道路 河川	一般		外周を取得（始終点座標一致）	面	E1					3	雪崩又は落石等を防ぐために鉄道上に設置されたものをいう。			
1. 鉄道の雪覆い等は、道路の雪覆い等（図式分類コード22-28）の規定を準用して表示する。																		